

特集 4 男性更年期障害



ふくはら しんいちろう
福原 慎一郎

地域医療機能推進機構 (JCHO) 大阪病院
院長特任補佐／泌尿器科 診療部長

要旨

2025年6月、我が国的重要方針である『経済財政運営と改革の基本方針2025～「今日より明日はよくなる」と実感できる社会へ～』(骨太方針2025)に、男性更年期障害が明記されました。

中高年人口の増加とともに、中高年男性が社会で活躍することが求められており、男性特有の健康課題が社会全体で取り組むべきテーマとして公に認められたことは、悩みを抱える多くの男性とそのご家族にとって大きな希望となります。

2007年に我が国でも『加齢男性性腺機能低下症候群 (LOH症候群) 診療の手引き』が出され、男性更年期障害の概念は世間に広まってきています。さらに、さまざまなエビデンスの蓄積により、2022年には『LOH症候群 (加齢男性・性腺機能低下症) 診療の手引き』として、15年ぶりに改訂されました。

本稿では、本手引きに基づいて、男性更年期障害の病態、男性ホルモンの作用、男性更年期障害の診断・治療について概説します。

キーワード

男性更年期障害、テストステロン、男性ホルモン

語句解説

対特集談 1

特集 2

特集 3

特集 4

トピックス

THE FOCUS

ままなる